

令和4年度版「薬剤師に求められるプロフェッショナルスタンダード（PS）」 について

JPALS で指針としている到達目標「薬剤師に求められるプロフェッショナルスタンダード（PS）」（Professional Standard, 以下 PS）をこのたび「令和4年度版」として改訂いたしました。

「令和4年度版」は、PSの5領域はそのままに、到達目標は398項目で、これまで領域2「医薬品の適正使用」のみに設定していた「小領域」を全領域に設定し、学習する領域がより分かりやすい指標となっています。

なお、以下の切り替えスケジュールに記載の通り、本年度のJPALSの実践記録（提出締切：令和5年1月10日）までは、現行の平成23年度版のPSを用いての提出となり、「令和4年度版」のPSへの切り替えは、令和5年1月11日からとなります。

○切り替えスケジュール

令和4年			令和5年		
・・・11月	12月	1月10日まで			
→ 現行のPS					
			1月11日から	2月	3月・・・
			→ 令和4年度版PS		

○切り替え時の注意点

1. 実践記録提出について

1) 上記記載の通り、令和5年1月10日までは現行の平成23年度版のPSを用いての提出となります。

「令和4年度版」のPSを用いての実践記録の提出は、令和5年1月11日から開始となります。

※令和5年1月10日以前の研修内容を1月11日以降に提出する場合には、実践記録のSTEP2において、「令和4年度版」のPSから該当するPSにチェックが必要です。

2) 1月11日以降は、実践記録のSTEP2において、各PSの小領域ごとに検索が可能となり、よりPSを選択しやすくなります。

○OPSの「プレチェック」について

現状、JPALSに登録後、もしくは昇格後の一定期間内に、自レベルのPSの「プレチェック」が必要ですが、期限までに「プレチェック」が未完了の方は、「学習していない」に自動で振り分けています。これは「プレチェック」の未完了により、クリニカルラダーレ

レベルの更新や昇格に影響が出ることを懸念されるため、その回避措置です。

同様に「令和4年度版」のPSへ切り替え後、1月11日より自レベル以下の「プレチェック」は自動で「学習していない」に振り分けられ、『プレチェック完了』となります。プレチェック完了後は、ご自身での修正が出来なくなりますが、「プレチェック」は、「プレ」ですので、あくまでも学習を始める前の時点での利用者ご自身の学習状況を知っていただくための作業、すなわち、その後の学習計画に役立てていただくための作業です。「学習していない」にチェックが入っていてもレベルの維持・更新等には影響なく、今後JPALSをご利用いただく上で、不利益になるようなことはございませんので、ご安心ください。